



川場村議会広報

通巻第83号

田園理想郷

時代

No. 28
2026.5.1



カフェ&バー「かぜのまにまに」
美味しいおやつもお楽しみに！



3月21日カフェ&バー「かぜのまにまに」映画上映会後に行われた関野監督とのトークタイム

第1回議会臨時会・第2回議会3月定例会	2・3
注目の議案・新任委員紹介	4
一般質問・注目の補正予算	5
予算審査特別委員会	6・7
陳情審査結果・川場村議会全員協議会	8
おしらせ・表彰・議会傍聴案内・議会の動き	9
ぼいず・編集後記	10

第1回議会 臨時会

令和8年1月21日(木)

※議長は議事進行を行うため、賛否を表明しません。

議員名	栗原 達也	千木良澄夫	角田 文雄	津久井俊雄	宮内 好美	丸山 敏雄	細谷 市衛	黒田まり子	小菅 秋雄
結果									
条例									
議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について 法律等の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について 法律等の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
川場村職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について 法律等の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
川場村会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 法律等の一部改正に伴い、条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
補正予算									
令和7年度川場村一般会計補正予算(第5号)について 歳入歳出それぞれ7千8百19万1千円を追加し、総額を32億7千58万3千円とする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	

第2回議会 定例会

令和8年3月5日(木)
～3月13日(金)

3月定例会は9日間の日程で開催され、条例の制定3件、一部改正5件、当初予算6件、補正予算6件、その他2件、報告1件、発議2件が審議され、いずれも原案のとおり可決となりました。

※議長は議事進行を行うため、賛否を表明しません。

議員名	栗原 達也	千木良澄夫	角田 文雄	津久井俊雄	宮内 好美	丸山 敏雄	細谷 市衛	黒田まり子	小菅 秋雄
結果									
条例									
川場村空家等対策の推進に関する条例について 空家等対策の推進に関し必要な事項を定めるため条例を制定する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
川場村乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について 「こども誰でも通園制度」の実施に伴い条例を制定する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
川場村特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例について 「こども誰でも通園制度」の実施に伴い条例を制定する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
川場村消防団条例の一部を改正する条例について 「消防団員の定数を見直すため条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について 川場村空家等対策協議会設置に伴い条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
川場村小口資金融資促進条例の一部を改正する条例について 群馬県要綱の改正に伴い条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
川場村子育て支援金支給条例の一部を改正する条例について 各区分の支給額を見直すため条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	
川場村武道館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について 川場村武道館内の施設名称変更に伴い条例の一部を改正する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	

議員名	栗原 達也	千木良澄夫	角田 文雄	津久井俊雄	宮内 好美	丸山 敏雄	細谷 市衛	黒田まり子	小菅 秋雄
-----	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

結果	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成	賛成
当初予算									
令和8年度川場村一般会計予算について 歳入歳出それぞれ32億217万2千円とする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度川場村国民健康保険事業特別会計予算について 歳入歳出それぞれ4億825万円とする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度川場村介護保険事業特別会計予算について 歳入歳出それぞれ4億5千849万6千円とする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度川場村後期高齢者医療特別会計予算について 歳入歳出それぞれ1億2千74万7千円とする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度川場村簡易水道事業会計予算について 収益的収入8千318万4千円、支出8千742万6千円 資本的収入626万円、支出1千85万8千円とする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
令和8年度川場村下水道事業会計予算について 収益的収入1億6千287万3千円、支出1億6千287万3千円 資本的収入4千703万2千円、支出9千863万円とする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算									
令和7年度川場村一般会計補正予算(第6号)について 歳入歳出それぞれ8千288万4千円を減額し、総額を31億8千769万9千円とする。	賛成 多数	○	○	○	○	×	○	○	○
令和7年度川場村国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について 歳入歳出それぞれ96万1千円を追加し、総額を4億5千906万9千円とする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度川場村介護保険事業特別会計補正予算(第2号)について 歳入歳出それぞれ987万1千円を減額し、総額を4億6千503万3千円とする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度川場村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について 歳入歳出それぞれ548万2千円を追加し、総額を1億1千187万9千円とする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度川場村簡易水道事業会計補正予算(第2号)について 収益的収入284万9千円、支出312万1千円を追加、資本的収入773万1千円、支出192万6千円を減額する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
令和7年度川場村下水道事業会計補正予算(第2号)について 収益的収入527万2千円、支出256万6千円を追加、資本的収入501万9千円、支出231万3千円を減額する。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
その他									
川場村武道館の指定管理者の指定について 指定管理者をNPO法人川場村スポーツクラブとする。指定期間は令和8年4月1日から令和10年3月31日。委託料は年額1千541万8千円	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて 角田明大氏が推薦されました。任期は令和8年7月1日から令和11年6月30日まで。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
報告									
専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めること) 村道上の事故に関する和解が成立したため。									
発議									
川場村議会傍聴規則の一部を改正する規則について 傍聴人席が議場内に存在するため所用の改正をする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○
川場村議会の個人情報保護に関する条例施行規程の一部を改正する告示について 住民基本台帳カードの有効期限が終了されたことに伴い所用の改正をする。	賛成	○	○	○	○	○	○	○	○



川場村空家等対策の推進に関する条例について

本村の空家対策の推進に必要な事項を定め、協議会を設置。空家等対策計画の作成をし、特定空家に該当するか否かの判断にする。

川場村消防団条例の一部を改正する条例について

人口減少及び高齢化を考慮し、消防団員の定数を141人から133人に改める。



川場村子育て支援金支給条例の一部改正について

長期にわたり、継続的に支援を行うことで定住促進及び移住促進を図るため、一部改正をする。



川場村人権擁護委員（議案の「その他」です）

法務大臣から委嘱され、地域の中で人権相談を受けたり人権の考えを広めたりする活動業務を行います。（任期は3年間）



角田明大さん

このたび人権擁護委員に就任し、地域の皆様の人権を守る一翼を担うこととなり、責任の重さに身の引きしまる思いです。

私は長年の教職員生活で、学校内でのいじめや児童虐待の防止に取り組んできました。近年はそれらに加え、体罰、不登校、インターネット上の人権侵害、ネット犯罪への巻き込みなど、深刻な問題が増加してきました。

また、社会においても男女や障がい者のかたがたへの無意識な差別や、SNSによる誹謗中傷、家庭環境の喪失など、人権に関する相談は多様化しています。

私は、誰もが心豊かに、安心して暮らせる地域社会を目指し、相談しやすい雰囲気づくりを心がけ、いじめや差別、家庭内の悩みなどを気軽に相談できる場となるように誠心誠意取り組みたいと思います。お困りのことがあれば一人で悩まず、いつでもお気軽にご相談ください。

また、関係機関の皆様には、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

新しい委員の紹介

村政を問う
一般質問
川場村の課題などを質問・提案

村民の健康づくり支援について



ちぎらすみお
千木良澄夫 議員

●千木良 ●健康づくり支援事業について、現在実施している主な事業内容とその目的、参加率や利用状況、働き世代や子育て世代への支援への取り組みについて伺います。

■村長 ■特定健診、後期高齢者検診を、早期発見と予防、健康寿命の延伸や医療費の抑制を目的として実施しています。

がん検診については早期発見、治療、死亡率低下を目的に実施し、子供では、小児生活習慣病予防検診を川場学園の5年生と8年生の希望者を対象に実施し、健康教室は65歳以上を対象、運動についてはウォーキング教室を実施しています。

生活習慣病の予防などを目的に料理教室も実施しています。

主な参加率は、特定健診61・

6%。後期高齢者健診43・7%、肺がん検診31・6%です。

働き世代や子育て世代で、がん検診と同日受診できるようにし、早朝、土曜日に開催しています。

●千木良 ●今年度から始めたポイント事業の内容と実績は。

■課長 ■村民の健康意識を高め、各種検診の受診率向上のため始めました。参加登録者は61名で、目標到達者は4名でした。

もう少し参加しやすいように計画していきます。



健康ポイント事業のウォーキング教室。

令和7年度川場村一般会計補正予算(第6号)は歳入歳出それぞれ8千288万4千円減額し、歳入歳出それぞれ31億8千769万9千円になりました。

地域未来交付金 1千293万3千円

地域未来交付金は、地方公共団体が地域の特性に応じた発展を遂げるための大規模な地方創生策を実施することを目的とした国の交付金で、地域の独自の取り組みを後押しする交付金です。

川場村の地域未来交付金事業

1、恋人の聖地共同事業(14市町村)

「恋人の聖地CITY」

バーチャルコンパクトシティ

<https://city.seichi.net/city/>



2、観光プロモーション事業

3、若者・子育て世代交流促進事業

○移住促進の要素として川場学園をP R、川場村の教育やむらづくりの歴史を村内外に伝える。

○移住サイト「カワバックかわば」の運用

急傾斜地崩壊対策事業 37万円 (群馬県補助金)

太郎地区の急傾斜地の崩落対策事業。

注目の
補正予算

**歳入歳出それぞれ
 8千288万余減額**

予算審査特別委員会

令和8年3月11日(水)

予算内用を
厳しくチェック!

「予算審査特別委員会」は、一般会計予算をはじめ、国民健康保険事業、介護保険事業、後期高齢者医療の3つの特別会計予算、簡易水道事業、下水道事業の2つの公営企業会計予算について審査するための委員会です。住民の皆さまからの意見やニーズを反映したものになっているか、無駄なく計画されているかなどを全議員で項目ごとに審査し、役場の執行部に対し質問し説明を求めました。（このページでは、言い回しを調整したり質問自体を省略したりしています。実際の委員会では長時間の質疑が行われています）

議員 旧庁舎解体工事費の内容は。

課長 旧庁舎は昭和48年に建設され、石綿が使われていますので、詳細な調査を行います。その後解体工事の設計を行い、解体工事を実施していきます。令和8年度末に完了の予定です。



議員 森林経営管理事業委託料の内容は。

課長 場所は民宿休み石の道路反対側の山林です。委託先は利根沼田森林組合で、間伐刈払いを5.01ha行います。



議員 第1体育館・武道館LED照明リース代の内容は。

課長 第1体育館が月額11万6800円で年額154万1760円、武道館が月額13万円で年額171万6000円です。

令和7年度の補正で予算計上しましたが、利用者の予約が入っていて工事ができませんでした。春休みを利用し工事を行い9日間で完成します。



議員 川場遊覧フライトヘリコプター借上料の内容は。

課長 3年に一度の事業で川場学園の7年生から9年生及び教職員の希望者79名を予定しています。1フライト5名搭乗で約10分です。文化祭の頃を予定しています。



議員 小規模農村整備事業工事請負費の内容は。

課長

3カ所の工事を予定しています。

- 1.谷地の吉芦地区で水路の改修150m、工事費715万円
 - 2.谷地の寺尾原地区で水路の改修80m、工事費352万円
 - 3.萩室の下原地区で水路の改修200m、770万円
- いずれの工事も県の補助率が45%です。



議員 子ども家庭センター開設準備費の内容は。

課長

子ども家庭センターは役場の健康福祉課内に設置し、妊婦から子ども全般についての相談業務を行います。備品の購入は、保健センター内に、身長体重を測定する機器や玩具などの備品を購入します。

議員 JA跡地住宅団地測量設計委託料の内容は。

課長

住宅団地として分譲するための測量及び設計の委託料です。詳細については検討中です。



議員 親子向け移住体験事業(こども園入学)委託の内容は。

課長

都市部の子育て家庭が川場村に1~2週間程度滞在し、子育て環境や生活を実感していただく事業です。子どもは川場森の子ども園に預け、保護者はリモートワーク等を行い家族で生活体験を行います。

議員 ほたかの里基金の主な充当先は。

課長

主なものは

- 1.ふるさと納税特典経費 5千万円
 - 2.観光協会業務委託料 1千460万円
 - 3.9年生海外派遣交流事業 1千100万円
 - 4.ふるさと納税ポータルサイト等システム 1千万円
- などです。

議員 地産地消食材補助金の内容は。

課長

雪ほたかのコシヒカリと森のいちご園のいちごについて補助を行います。米は1キロ当たり480円の補助、いちごは10万円の補助です。



議員 森林資源利活用コンサルタントの内容は。

課長

企業版ふるさと納税を原資として事業です。

- 1.村有林、学校林、共有林などの資源循環型木材利用と次世代への更新促進業務費480万円
 - 2.川場産木材の用途開発、新規市場開発体制整備費80万円
 - 3.プロジェクト統括コンサルタント費用110万円
- などです。

皆さんからの陳情審査結果

陳情者氏名	件名	付託委員会	審査結果
群馬県有志の会 代表 武井俊樹	mRNAワクチン(レプリコンワクチンを含む)接種事業の中止の意見書提出を求める陳情書	総務文教常任委員会	趣旨採択

川場村議会 全員協議会

一般会計予算など9件を協議

2月27日午前9時30分から川場村役場議場において全員協議会を開催し、役場執行部より9件の案件について説明があり、質疑応答が行われました。

1、令和8年度川場村

一般会計予算(案)について

歳入歳出それぞれ32億217万2千円とする。前年度予算比9・8%増です。
基金残高は8億4千815万円で、前年対比マイナス23・7%、地方債残高は8年度末で40億5千046万円です。

2、川場村消防団条例の

一部を改正する条例について

人口減少や少子化の状況を鑑み、消防団員の定数を見直す。現在の定数141名から各分団の定数を1名ずつ減らし、133名にするものです。

3、川場村新型インフルエンザ等

対策行動計画について

コロナウイルスの感染症の対応で明らかになった課題を踏まえ、国・県において計画が見直されました。それに基づいて「川場村新型インフルエンザ等対策行動計画」を令和8年2月に改正しました。

4、川場村乳幼児等通園支援事業

の設備及び運営の関する基準を定める条例について

児童福祉法に基づき、通園制度の基準を定める条例です。
対象者は、保育園に通っていない0歳から満3歳未満の子どもが利用できます。

5、川場村特定乳児等通園支援

事業の運営に関する基準を定める条例について

子ども子育て支援法に基づき、事業者側の基準を定める条例です。

6、川場村子育て支援金支給条例

の一部を改正する条例について

現在第4子に出生時50万円、第5子に100万円支給していますが、小学校入学時、中学校入学の年齢に達したときに振り分けて支給する仕組みに見直します。合計金額は変わりません。

7、川場村空家等対策の推進に

関する条例について

村内の空家等の対策を総合的かつ計画的に

進めるため、条例を制定するものです。

川場村空家等対策協議会を設置し、計画を策定、良好な生活環境の保全を図ります。

8、地域未来交付金事業について

3月補正予算において、歳入として地域未来交付金1千293万3千円を計上、歳出は事業として2千586万7千円を予定しています。

●観光交流促進強化連携事業

1千381万1千円

●若者子育て世代交流促進事業

705万6千円

●バーチャルコンパクトシティ共同基盤運営事業

500万円

全額繰り越しし、実施します。

9、上下水道経営戦略及び

料金改定について

人口減少による需要の減少、料金収入の減少、施設設備の老朽化に対応するため、中長期的な安定経営、経営基盤強化、財政の健全化を目指し、策定しました。

期間は令和8年から17年度までの10年間で、水道料金及び下水道料金の改定を令和9年1月から予定しています。

村民の皆さまにも、広報誌やホームページ等で値上げの周知を図っていきます。

おしらせ

川場村議会ではペーパレス化の推進に伴い、各地区集会施設掲示板において掲示しておりました議会会議録の掲示を3月定例会分をもって廃止いたします。会議録の閲覧につきましては川場村ホームページ <https://www.vill.kawaba.gunma.jp/kurashi/gikai/> もしくは川場村議会事務局、川場村むらの学習館において閲覧できますので活用ください。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



QRコードからでもご覧いただけます。

群馬県町村議会議長会定期総会、本村議会から2名の議員が表彰されました。

令和8年2月13(金) 場所/群馬県市町村会館

定期総会では、全国町村議会議長会の町村議会表彰及び自治功労者表彰の報告、並びに群馬県町村議会議長会表彰及び群馬県知事感謝状の贈呈報告が行われました。

本村議会からは、群馬県町村議会議長会より議長4年以上在職者として小菅秋雄議長、議員10年以上在職者として細谷市衛議員が表彰されました。また、令和8年度予算並びに事業計画がそれぞれ承認されました。



議会を傍聴してみませんか

むずかしい手続きなどは不要です。

★川場村のホームページに一般質問の内容を載せています。

次回定例会は6月上旬です

問い合わせ/川場村役場 議会事務局 52-2111

1階ロビーでライブ中継実施



議会の動き

議会や議員は日ごろこんな活動をしています。

2月

- 6日 川場村社会福祉協議会職員採用試験
- 7日 川場村芸能祭
- 9日 利根郡町村議会議長会定例会
利根沼田広域市町村圏振興整備組合同定例議員協議会
利根沼田学校組合議員協議会
- 13日 群馬県町村議会議長会定期総会
- 14日 昭和村ウィンターフェスティバル
- 19日 議会運営委員会
川場村上下水道運営協議会
川場村国民健康保険運営協議会
川場村介護保険運営協議会
川場村介護保険事業計画等策定委員会
- 20日 田園プラザ取締役会
利根沼田広域市町村圏振興整備組合同定例議員協議会
利根沼田学校組合議員協議会
沼田市外二箇村清掃施設組合同議会定例会
- 21日 川場村社会福祉協議会職員採用試験
- 24日 川場村老人クラブスマイルボウリング大会
- 27日 議会全員協議会
- 3日 川場村社会福祉協議会理事会
川場村ふれあい学習推進協議会
- 5日 第2回議会定例会(初日)
総務文教常任委員会
- 11日 予算審査特別委員会

3月

3月

- 13日 川場学園卒業式
第2回議会定例会(最終日)
議会広報特別委員会
- 17日 めまた聖苑焼骨灰供養式
- 19日 議会広報特別委員会
- 27日 かわば森のこども園卒園式
1日 教職員辞令交付式

4月

- 3日 かわば森のこども園入園式
- 6日 川場村老人クラブ連合会役員総会
- 7日 川場学園入学式
議会広報特別委員会
- 9日 川場村建設業協会通常総会
- 13日 川場村婦人会総会
- 15日 利根郡町村議会議長会決算監査
利根地方総合開発協会理事会
利根郡町村議会議長会定例会
利根沼田広域市町村圏振興整備組合同定例議員協議会
- 19日 在京川場村人会総会
- 21日 雨乞山山開き
利根沼田公衆衛生協会川場支部通常総会
- 24日 川場村交通安全協力会総会
鳥獣慰霊祭
- 28日 川場村互助会総会
- 30日 川場村ふれあい学習推進協議会



3月21日カフェ&バー「かぜのまにまに」
映画上映会後の参加者たち



1月17日カフェ&バー「かぜのまにまに」
「森とくまと私をめぐって」ゲストトークは奥利根の名熊猟師
のモリさん(高柳盛芳さん)

廃校となった川場中学校を 村の未来に活かす

シンカワバ 吉野 歩あゆさん

「シンカワバ」は村内の有志によって結成されたチームだ。2024年度で廃校となった川場中学校を「村の未来のために活かす」ことを目的に、23年より「川場村未来構想会議」を行ってきた。

2年間におよぶ議論を経て、24年に基本構想、25年に基本計画を策定。また、24年5月には旧中学校のお別れとこれからの未来を創造するイベント「バイバイフェス」を開催し、延べ3千名の来場者の方々と夢中になる時間を共有しました。

このバイバイフェスをきっかけに、25年度は旧中学校を舞台に3つの企画を開催しました。

8月の「おとなも子どもみんなも集まれ〜真夏のがっこう」では、お盆期間中の子どもたちの居場所として学校を開放し、軽食の出店や提灯づくりのワークショップを行いました。

1月には旧職員室でカフェバー「かぜのまにまに」をオープン。

「森とくまとわたしをめぐって」と題して、森や熊に詳しいゲストをお招きし、森に思いを巡らせる時間を過ごしました。

3月には旧多目的室で映画上映会を開催。映画『うんこと死体の復権』を題材に、あるきんぐクラブのタケさんのフィードバックや関野監督のトークを通して、いのちと循環について考える時間をつくりました。

これまでの活動はどれも、私たち自身の「やりたい」という気持ちを出発点に企画してきました。有志のボランティア活動として無理なく続けていくためにも、自分たちが心から夢中になれることを妄想し、それを地域内外の方々と一緒に楽しめるか

どうかを大切にしています。

牛歩の歩みではありませんが、その一歩一歩を大切にしながら、26年度も川場の未来にワクワクしながら活動を続けていきたいと思っています。

なお、基本計画では「風カケル〜はこび、とどけ、めぐる」という循環を生む」というコンセプトを掲げています。一人ひとりが川場を駆け抜ける「風」のような存在となり、さまざまな出会いや交流を生み出す主体となる未来を目指しています。

近い将来は法人化も視野に入れ、収益も上げられる自立した組織を目指しながら、人と人、人と自然がごちゃ混ぜになる交流の場をつくるのが、現在の私たちの大きなテーマです。

シンカワバでは、そんな未来を一緒にできる仲間も募集しています。まずはお話だけでも大歓迎です。よろしければぜひご連絡ください。

今後ともさまざまな企画を計画していきます。引き続き楽しみにしててください。

編集後記

早くも新学期が始まり一カ月がたちました。

学園入口に「道は学ぶ者に開かれる」と言う碑があります。これは学問を学ぶと言う意味に成りますが他の事でも同じです。一つの事を本気に真剣に考え学び何度も繰り返し事により成功に近づくことが出来ます。

夢なき者に理想なし理想なき者に計画なし計画なき者に成功なしと言うことは先人が残してくれました。今からでも遅くない、子供も大人も老人もこれからです。

何か目標を持って、失敗しても大丈夫。絶望の隣は希望が待っているから、がんばろう。
(小菅秋雄)

議会広報特別委員

委員長	千木良澄夫
副委員長	黒田まり子
委員	丸山 敏雄
委員	小菅 秋雄